

事業所名

れいるd

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7 年

3 月

28 日

法人（事業所）理念		人と人をつなぐ架け橋を創造する			
支援方針		児童部門でかかっている基本姿勢をもとに子ども達への支援を行います。 ①楽しく過ごす … 1）活動がマンネリ化しないようにします。2）1人1人が安心して過ごせる場所作ります。 ②経験・体験を増やす… 1）道具や手先を使う活動や運動を取り入れます。2）季節の行事を取り入れます。3）社会資源を活用します。 ③将来へつなげる … 1）挨拶が出来るように支援します。2）人との関わり方を身に付けられるようにします。3）状況に応じた言葉遣いを身に付けられるようにします。			
営業時間		平日 13 時 00 分から 17 時 30 分まで 長期休暇 8 時 30 分から 15 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・ 定期健康チェック（体温測定など）や病気予防を徹底するとともに健康な体づくりを促すなど健康管理を行います。 ・ スケジュール管理や生活リズムの安定をご家族の協力を得ながら促していきます。 ・ 基本的生活スキルの獲得や応用、日常生活におけるスキルが向上するよう支援します。			
	運動・感覚	・ 姿勢保持と運動・動作の向上を図り、変形や拘縮を助長しないよう、筋力トレーニングやストレッチを取り入れ動作の強化を目指します。 ・ 様々なツールを活用し、五感を使ったレクリエーションを通して感覚を刺激し、活用ができるように支援します。 ・ 過敏や鈍麻など特性に合わせた配慮や環境設定を心がけます。			
	認知・行動	・ ポジティブな行動支援や構造化環境で、望ましい行動を促し、安心できる環境を提供します。 ・ 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害への予防及び適切行動への対応の支援を行います。 ・ 集団での活動や遊びでの他者との関わりを通して、自律心・協調性・自尊心、自己肯定感などの非認知能力の向上を目指します。			
	言語 コミュニケーション	・ 言語/非言語を用いて、コミュニケーションの疎通性を向上させ、相互の理解が図れるよう様々なコミュニケーション方法の習得を促します。 ・ ロールプレイやソーシャルストーリーを通して、場面に応じた言葉遣い、距離感、断り方、誘い方、謝り方などを学びます。 ・ 絵本や感情カードを使って共感の練習を行い、他者の気持ちを理解する力を育みます。			
	人間関係 社会性	・ 自分自身の感情や行動に興味を持つことで特徴の理解を促し、安定した気持ちで過ごせるように支援します。 ・ 興味関心を取り入れた役割を通して他者と共有する楽しみを見つけ、相互に心地よい関わり(安心感、信頼感、距離感、気配りなど)の形成を支援します ・ 社会的マナーの習得や役割の担いも含め、ライフステージに合わせた課題の提供を行い、自身の自立に向けて社会性スキルの向上を支援します。			
家族支援		・ 定期面談等（必要に応じて電話やメールでの対応も）の設定でご家族の困り事等が話やすい環境を作ります。 ・ 関係機関との連携を図り、つながる支援の提供を心がけます。	移行支援	・ 就職進学の際に必要な情報を共有していきながら本人・家族が安心して新たな環境に進めるように支援します。 ・ 移行支援会議等へ積極的に参加し、情報の共有をします。	
地域支援・地域連携		・ 法人でのSDGsの取組みとして、地域のクリーン活動を定期的に実施します。 ・ 自立支援協議会（放課後等デイサービス連絡会）へ積極的に参加します。	職員の質の向上	・ 法人、事業所での年間計画に沿って研修を実施します。 ①虐待防止、身体拘束、感染症対策、防災訓練など ②階層別（新職、主任、管理者） ③伝達研修 ・ 各種、外部研修へ積極的に参加します。	
主な行事等		・ 季節の行事（花見、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマスパーティー、初詣、豆まき、進級・卒業お祝い会） ・ 社会体験（図書館、電車、プール、外食、スーパーなど） ・ 定期開催（合同交流会での親子活動、避難訓練、地域のクリーン活動、毎月の壁面制作など）			